

種目名	1 1 家庭	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	--------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	開隆堂
1 学習指導要 領との関連		<ul style="list-style-type: none"> ・どの題材も「日常生活の中から課題を見つける」「実践的・体験的な活動を通して身に付けた基礎的な知識や技能を用いて課題解決をしながら家庭での実践力を身につける」「更に新しい課題を見つけることでより実践的な態度を育てる」という三段階で構成されており、段階を経て生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を育成するよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生から卒業までの時間軸の視点を大切にしながら、日常生活に必要な実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようとする資質・能力を育成するよう配慮されている。 ・題材の終末でのふり返しを通して、自分の課題や家庭での実践の視点を明確に示しながら、家族の一員としてよりよい生活にしようとする実践的な態度が育つよう配慮されている。
2 あいちの教 育の基本理念		<ul style="list-style-type: none"> ・朝食の効果を示す資料が詳しく取り上げられており、自分の食生活が自分の健康にどう影響しているのかを実感しながら健康な体づくりに対する取り組みへの意欲を高める工夫がされている。 ・「日本の伝統」のマークと共に、伝統的な食文化や器・織物などが随所に紹介されており、日本文化の継承を意識付けている。 ・災害に備えるための工夫を「日々の備え」として取り入れることで、防災の意識をもたせ、実践を高める工夫がされている。 ・キャリア教育に対応し、プロの視点からのアドバイスを効果的に取り入れ、実社会への関心を高める工夫がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・汚した水を戻すために必要な水の量、生ゴミの始末の工夫、ゴミを減らす3Rなどが豊富なイラストで紹介されており、環境保全やESDに対する取り組みへの意欲を高める工夫がされている。 ・発展のページに日本の伝統的なみそ料理と雑煮の例が地域名と共に豊富な写真で紹介されており、日本の食文化に対する知識と関心を高める工夫がされている。 ・「地域の人」の例として、赤ちゃんや高齢者、障がいのある人、国籍が異なる人が取り上げられており、多様性が尊重される社会であることを意識づけている。
3 内容等	(1) 内容 の選択	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の反省点や改善の方法をまとめる活動、風通しや明るさ調べの実験など、実践的・体験的な活動を通して理解を促し、実践意欲を高める内容になっている。 ・食育の観点から、給食と関連付けた資料が掲載されており、日常の食の指導にも幅広く活用できる。 ・炒める調理の学習では、野菜炒めが中心教材、スクランブルエッグが副教材になっており、食物アレルギーに配慮した配列になっている。 ・家族や家庭生活の大切さを重視し、他の教科等との関連及び各内容とのつながりを考慮した題材や教材が適切に選ばれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱を遮るのに植物が有効であることが、サーモグラフィ写真で示されており、自然の力を利用した生活の工夫を印象づけている。 ・衣服の選び方を考える資料に、「校外学習」の服装が選ばれており、授業で学んだことを確実に生かせる流れをつくっている。 ・団らん計画のための飲み物や布を使って生活を工夫する物の例に、紅茶・シュシュ・ブックカバーなどの、現代的な生活様式に配慮した物が取り上げられている。 ・「かさ」「布を裁つ」「ご飯を炊く」などの用語の解説がこまめにされており、生活の中で伝承されてきた表現が大切にされている。

(2) 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ・本文・資料・補足的な学習や発展的な学習等は、児童の生活経験をもとに豊富な記述や掲載がされ、興味・関心を高めるよう工夫されている。 ・問題解決の流れを示し、児童一人一人の理解の程度や興味・関心、意欲に応じて学習を進めることができるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文や問いかけ、問題・補足的な学習や発展的な学習等は、児童の発達段階を踏まえた内容になっている。資料も児童の発達に適応したものである。 ・問題解決的な学習を取り入れ、児童一人一人の理解の程度や興味・関心・意欲に応じた活動ができるよう配慮されている。
(3) 内容の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・「見つけよう」「計画しよう・活動しよう」「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」で構成されており、全題材を通して同じ流れで学習を進めることで、確実に資質・能力を積み上げていく構成になっている。 ・基礎的・基本的技能の重要なポイントが「いつも確かめよう」でまとめられており、授業だけでなく、家庭での実践でも生かしやすい構成になっている。 ・「日本の伝統」「プロに聞く」「日々の備え」のコーナーが設けられており、何と関連づけ、どう生かしていくと良いかが児童にとって分かりやすい構成になっている。 ・衣生活・住生活の学習が同学年で夏と冬の2回取り上げられており、四季を持つ日本の生活様式の問題解決学習を、効率的に進められるように配慮されている。 ・DO!活動で目標を段階的に示し、活動することがわかりやすく、活動の振り返りもできるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「話し合おう」「調べよう」「考えよう」「やってみよう」が、題材ごとの流れを円滑に進められるように配列されている。 ・自分を見つめる学習からできることを増やす学習、更に家族や地域の人の関わりを考える学習へと、児童の成長段階を追って学習ができるよう配慮されている。 ・題材末に「チャレンジコーナー」を設け、学習したことをアレンジして家庭での実践につなげる意欲を高める構成になっている。 ・児童が生活を実感し、問題意識をもって学習ができるように、調査・実習・実験等が適切に配列されている。 ・他の教科で学習したことと関連づけて考えるよう促す表記が有り、多面的に考える習慣を養う構成になっている。 ・学習の終わりにある「できたかな」「振り返ろう生かそう」を設け、学習の自己評価ができるようになっている。また本学習と関連する学習のページも示し、さらに学習が発展するように結び付けている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<ul style="list-style-type: none"> ・手順を示す図が見開きページを効果的に活用し、豊富な資料が横流れにレイアウトされるなど、児童の視線に立って作られている。また、手順一つ一つの写真が大きく、大変見やすい。 ・本文以外の文字を小さくすることで余白を効果的に生み出すとともに内容も精選されているので、すっきりとした感じで混乱なく読み進めることができる。 ・キャラクターの問いかけやヒントを設けたり、写真を大きく掲載したりする等、学習の見通しがもてるよう工夫されている。 ・「いつも確かめよう」は、実物大写真に手をのせてシミュレーションを行うこともでき、左利きの児童にも配慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手順を示す図が見開きページを効果的に活用し、豊富な資料が横流れにレイアウトされるなど、児童の視線に立って作られている。 ・書き込みスペースが大きくとってあり、ワークシートやノートがなくても対応できるようになっている。 ・食物領域のページ番号がご飯のイラストで囲まれており、索引として利用しやすい。 ・野菜の主な切り方の例が裏表紙に写真で示されていたり、暑い季節と寒い季節の過ごし方のページが同じレイアウトで構成されていたりしており、確認や比較がしやすい作りになっている。
5 印刷・造本等	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷は落ち着いた色調の多色刷りで、内容ごとの色分けがされ、ふりがなにユニバーサルデザインフォントを取り入れるなど、読みやすいよう工夫されている。文字の大きさ・字間・行間等は適切で読みやすい。 ・表紙裏の折り込みページは、問題解決の流れを示すとともに、中学校への円滑な接続ができるように工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷は鮮やかな色調の多色刷りで、カラーユニバーサルデザインを取り入れるなど、児童が読みやすいよう工夫されている。文字の大きさ・字間・行間等は適切で読みやすい。 ・表紙裏のガイダンスにより、2年間の学習の見通しを示すとともに、中学校への円滑な接続ができるように工夫されている。